

愛知県立佐織特別支援学校(知的障害)

1 学校概要

設置部・設置学科	小学部・中学部・高等部(普通科)
特色ある取組	本校は知的障害のあるお子さんを対象にした学校です。小学部・中学部・高等部の三つの部があり、一人一人の障害や年齢に応じた教育的ニーズに基づき、自立や社会参加に向け一貫した教育活動を行っています。卒業後社会に出た後には、学校のサポートだけでなく、一般企業へ就職した生徒については地域のワークサポーターの皆様フォローアップを5年間にわたって行っていただいています。
地域とのつながり・地域での役割	愛西市立西川端小学校、愛西市立佐織西中学校、愛知県立愛西工科高等学校と学校間交流を行っています。特に愛西工科高等学校とは隣接しており、工科高校生徒の作ったトーマス列車に本校児童生徒が毎年乗せてもらう交流などを深めています。 海部地区唯一の特別支援学校として地域の特別支援教育のセンター的役割を果たすべく、地域の学校への巡回相談や特別支援担当の先生方への研修会、また「はあと相談」を設置し、障害があるお子さんに関わる方への相談事業も行っており、地域の特別支援教育力の向上に努めています。
高等部卒業生の主な進路	<一般就労> 一般企業等 <福祉就労> 就労継続支援、生活介護等
一言アピール	海部地区を校区とする本校は生活圏域や福祉圏域が一つであり、地域との連携が非常に取りやすいという強みがあります。地域との連携を最大限に生かしながらの教育活動を進めています。

2 スクール・ポリシー

このような幼児児童生徒の育成を目指します
校訓「明るく なかよく たくましく」のもと、「あいさつと笑顔のあふれる明るい学校」を目指しています。 <小学部> 身の回りのことを進んで取り組む健康でねばり強い子を目指します。 <中学部> 主体的に物事に取り組み、健康な心と身体で最後までやり遂げられる子を目指します。 <高等部> よき社会人として生活する力を身につけ、健康な心と身体で責任をもって行動できる子を目指します。
このように学びます
○個別の指導計画を基に、計画・実践・評価・改善を繰り返しながら、スモールステップで継続的に将来の姿を見据えた学びを進めます。 ○生きる力を高め、実際の生活の場で応用することができるよう、体験的で実践的な学びを積み重ねています。 ○誰もが分かりやすく見通しがもてる授業をするため教材教具や授業内容の工夫を行っています。